

令和6年 12月 27日	
担当課 (担当者)	感染症対策センター (衛生環境研究所) (福田、最首)
電話	0858-35-5411

鳥取県感染症流行情報

第51週 [令和6年12月16日(月)～12月22日(日)]

【お知らせ】

- インフルエンザ注意報が発令中です。
- 伝染性紅斑警報及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。

<主な定点把握対象感染症>

疾病名	東 部	中 部	西 部
インフルエンザ	◎	◎	◎
感染性胃腸炎	◎	○	◎
水痘(水ぼうそう)	◎	◎	○
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	×	×	×
手足口病	○	×	△
ヘルパンギーナ(夏かぜ)	×	×	×
咽頭結膜熱	×	◎	○
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	★	★	★
流行性角結膜炎	△	×	×
マイコプラズマ肺炎	○	◎	○
伝染性紅斑	★	★	★
RSウイルス感染症	×	×	×

- ★ 警報発令中
- ◎ 流行している
- やや流行している
- △ 散発
- ×

<新型コロナウイルス感染症>

地 区	東 部	中 部	西 部	合 計	全国(第51週)
患者数(人)	37	38	55	130	
定点当たり患者数	3.08	6.33	5.00	4.48	5.48
流行情報	—	—	—		

- 注意レベル： 定点当たり10人/週 (今後の感染拡大に注意が必要と考えられる段階)
- ◎警戒レベル： 定点当たり20人/週 (感染者数の加速度的な増大のおそれがある段階)

※ 今後の鳥取県感染症流行情報提供予定日
 令和6年第52週 (令和6年12月23日～令和6年12月29日)：令和7年1月7日(火)
 令和7年第1週 (令和6年12月30日～令和7年1月5日)：令和7年1月9日(木)
 令和7年第2週 (令和7年1月6日～令和7年1月12日)：令和7年1月15日(水)

【コメント】

- 1 インフルエンザ注意報が発令中です。全地区で患者報告数が急増しており、中部地区では先週から警報レベルを超え、東部及び西部地区でも警報レベルに近づいています。集団感染事例も多発しており、今後さらに流行が拡大するおそれがあるので年末年始に向けて厳重な警戒が必要です。
- 2 新型コロナウイルス感染症は、全地区で患者報告数が増加しており、今後さらに拡大するおそれがあるので注意が必要です。
- 3 伝染性紅斑警報が発令中です。西部地区で患者報告数が増加し、流行しています。引き続き注意が必要です。
- 4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。東部地区で流行しており、引き続き注意が必要です。
- 5 水痘は、中部及び西部地区で患者報告数が増加し、東部及び中部地区で流行しています。中部地区では注意報レベルを超えており、注意が必要です。
- 6 感染性胃腸炎は、中部地区で患者報告数が増加し、東部及び西部地区で流行しています。
- 7 咽頭結膜熱は、中部及び西部地区で患者報告数が増加し、中部地区で流行しています。
- 8 マイコプラズマ肺炎は、中部及び西部地区で患者報告数が増加し、中部地区で流行しています。
- 9 定点における患者報告数（「流行している」と判定された疾病または、20件を目途に報告数が多い疾病）；
 - ・インフルエンザ（891件）
 - ・新型コロナウイルス感染症（130件）
 - ・感染性胃腸炎（127件）
 - ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（58件）
 - ・伝染性紅斑（16件）
 - ・水痘（11件）
 - ・咽頭結膜熱（10件）
 - ・マイコプラズマ肺炎（9件）

病名	特徴	予防のポイント	
		個別事項	共通事項
インフルエンザ	38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身症状を特徴とするインフルエンザウイルスの感染によって起こる感染症です。 子ども、ご高齢の方、免疫力の低下している方は、重症化することがあります。	・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・特に流行時には手洗いをしっかりとしましょう。 ・症状があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
新型コロナウイルス感染症	発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状を主症状とする新型コロナウイルスの感染によって起こる感染症です。 頭痛、下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害等を呈する場合があります。 ご高齢の方、基礎疾患を持つ方は重症化するリスクがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ・手指消毒、換気の徹底、場面に応じたマスク着用などに心がけ、特に高齢者と接する場合は、体調を整えるようにしましょう。 ・重症化リスクの高い方は、近接した会話や混雑した場所を避けることが有効です。 ・感染の不安があり受診される場合は、医療機関へ事前に電話連絡の上、指示に従って受診しましょう。 	

<p>伝染性紅斑</p>	<p>両方の頬にできる紅斑を主症状とするウイルスによる感染症です。重症化することはまれですが、妊婦が感染すると流産を起こすことがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ感冒様症状のある方との接触を避けるよう注意してください。
<p>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</p>	<p>発熱と咽頭痛、発疹等の症状がみられる細菌による感染症です。まれに重症化することもあり、小児だけでなく成人でも発症します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。
<p>水痘</p>	<p>水痘帯状疱疹ウイルスの感染により、水疱（水ぶくれ）、発熱といった症状をきたす、小児に多い感染症です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期接種等でのワクチンによる予防が有効です。
<p>感染性胃腸炎</p>	<p>嘔吐、腹痛、下痢を主症状とする細菌やウイルス（ノロウイルス、ロタウイルス等）によって起こる感染力が非常に強い感染症です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染した人の便や吐物を処理する場合には、必ずゴム手袋やマスクを着用しましょう。 ・便や吐物処理後の床、感染した人が触れた物などは、塩素系の消毒剤で消毒しましょう。
<p>咽頭結膜熱</p>	<p>アデノウイルスの感染により、発熱、のどの痛み、結膜炎といった症状をきたす、小児に多い感染症です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染者との密接な接触は避けましょう（タオルなどは個人用としましょう）。
<p>マイコプラズマ肺炎</p>	<p>「肺炎マイコプラズマ」によって起こる呼吸器感染症です。発熱や全身のだるさ、頭痛、痰を伴わない咳などの症状がみられます。咳は少し遅れて始まることもあり、熱が下がった後も3～4週間続くのが特徴です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・タオルなどは個人用としましょう。 ・マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

※咳エチケット：咳、くしゃみが出る場合には、ティッシュ、ハンカチなどで鼻や口を押さえ飛沫を飛ばさないようにすること

鳥取県感染症発生動向調査情報（週報）

第51週 [令和6年12月16日(月)～22日(日)]

(地区別)

令和6年12月27日 作成 (件)

	東 部		中 部		西 部		合 計			県内1定点当		全国1 定点当				
	51週	前週比	51週	前週比	51週	前週比	51週	50週	前週比	51週	50週	51週				
インフルエンザ/COVID-19定点数																
										12		6	11	29		
1	インフルエンザ	358	143%	229	106%	304	178%	891	637	140%	30.72	21.97	42.66			
2	新型コロナウイルス感染症	37	168%	38	146%	55	172%	130	80	163%	4.48	2.76	5.48			
小児科定点数										8		4	7	19		
3	咽頭結膜熱	0	—	4	200%	6	300%	10	4	250%	0.53	0.21	0.44			
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	100%	4	67%	10	53%	58	69	84%	3.05	3.63	2.61			
5	感染性胃腸炎	58	98%	31	124%	38	69%	127	139	91%	6.68	7.32	5.19			
6	水痘	3	75%	5	—	3	300%	11	5	220%	0.58	0.26	0.33			
7	手足口病	5	250%	0	—	2	33%	7	8	88%	0.37	0.42	0.89			
8	伝染性紅斑	1	—	0	—	15	214%	16	7	229%	0.84	0.37	0.98			
9	突発性発疹	0	0%	1	100%	1	100%	2	3	67%	0.11	0.16	0.23			
10	ヘルパンギーナ	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.02			
11	流行性耳下腺炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.04			
12	RSウイルス感染症	0	—	0	0%	0	0%	0	2	0%	0.00	0.11	0.37			
眼科定点数										2		1	2	5		
13	急性出血性結膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.06			
14	流行性角結膜炎	1	100%	0	0%	0	—	1	2	50%	0.20	0.40	0.84			
基幹定点数										2		1	2	5		
15	細菌性髄膜炎	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.03			
16	無菌性髄膜炎	1	—	0	—	0	0%	1	1	100%	0.20	0.20	0.02			
17	マイコプラズマ肺炎	3	50%	4	133%	2	—	9	9	100%	1.80	1.80	1.52			
18	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	—	0	—	0	—	0	0	—	0.00	0.00	0.01			
19	感染性胃腸炎 <small>(病原体がロタウイルスであるものに限る。)</small>	0	—	1	—	0	—	1	0	—	0.20	0.00	0.02			
合 計		511	139%	317	124%	436	165%	1,264	966	131%						

※中部の19の件数は、5の再掲(基幹定点が小児科定点と共通のため)。

第51週の感染症発生動向調査情報について

- インフルエンザ注意報が発令中です。全地区で患者報告数が急増しており、中部地区では先週から警報レベルを超え、東部及び西部地区でも警報レベルに近づいています。集団感染事例も多発しており、今後さらに流行が拡大するおそれがあるので年末年始に向けて厳重な警戒が必要です。
- 新型コロナウイルス感染症は、全地区で患者報告数が増加しており、今後さらに拡大するおそれがあるので注意が必要です。
- 伝染性紅斑警報が発令中です。西部地区で患者報告数が増加し、流行しています。引き続き注意が必要です。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報が発令中です。東部地区で流行しており、引き続き注意が必要です。
- 水痘は、中部及び西部地区で患者報告数が増加し、東部及び中部地区で流行しています。中部地区では注意報レベルを超えており、注意が必要です。
- 感染性胃腸炎は、中部地区で患者報告数が増加し、東部及び西部地区で流行しています。
- 咽頭結膜熱は、中部及び西部地区で患者報告数が増加し、中部地区で流行しています。
- マイコプラズマ肺炎は、中部及び西部地区で患者報告数が増加し、中部地区で流行しています。
- 定点における患者報告数（「流行している」と判定された疾病または、20件を目途に報告数が多い疾病）：
 - ・インフルエンザ（891件）
 - ・新型コロナウイルス感染症（130件）
 - ・感染性胃腸炎（127件）
 - ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（58件）
 - ・伝染性紅斑（16件）
 - ・水痘（11件）
 - ・咽頭結膜熱（10件）
 - ・マイコプラズマ肺炎（9件）

週別患者報告数および定点当り患者数 (令和6年第43週 ~ 令和6年第51週)

区 分		今週 51週	50週	49週	48週	47週	46週	45週	44週	43週	令和6年 累計
1	インフルエンザ	891	637	352	187	124	81	35	32	21	7,227
	1定点当り患者報告数(件)	30.72	21.97	12.14	6.45	4.28	2.79	1.21	1.10	0.72	4.89
2	新型コロナウイルス感染症	130	80	69	59	44	33	27	21	41	9,131
	1定点当り患者報告数(件)	4.48	2.76	2.38	2.03	1.52	1.14	0.93	0.72	1.41	6.17
3	咽頭結膜熱	10	4	2	0	5	5	5	7	10	796
	1定点当り患者報告数(件)	0.53	0.21	0.11	0.00	0.26	0.26	0.26	0.37	0.53	0.82
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58	69	64	81	67	70	74	79	58	5,977
	1定点当り患者報告数(件)	3.05	3.63	3.37	4.26	3.53	3.68	3.89	4.16	3.05	6.17
5	感染性胃腸炎	127	139	125	103	103	87	66	78	74	4,681
	1定点当り患者報告数(件)	6.68	7.32	6.58	5.42	5.42	4.58	3.47	4.11	3.89	4.83
6	水痘	11	5	2	2	2	2	0	1	0	132
	1定点当り患者報告数(件)	0.58	0.26	0.11	0.11	0.11	0.11	0.00	0.05	0.00	0.14
7	手足口病	7	8	18	33	39	36	61	94	118	2,663
	1定点当り患者報告数(件)	0.37	0.42	0.95	1.74	2.05	1.89	3.21	4.95	6.21	2.75
8	伝染性紅斑	16	7	19	14	6	8	2	4	4	98
	1定点当り患者報告数(件)	0.84	0.37	1.00	0.74	0.32	0.42	0.11	0.21	0.21	0.10
9	突発性発疹	2	3	5	8	2	0	5	5	5	204
	1定点当り患者報告数(件)	0.11	0.16	0.26	0.42	0.11	0.00	0.26	0.26	0.26	0.21
10	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	401
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.05	0.41
11	流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	16
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
12	RSウイルス感染症	0	2	0	4	1	1	0	1	3	821
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.11	0.00	0.21	0.05	0.05	0.00	0.05	0.16	0.85
13	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
14	流行性角結膜炎	1	2	0	1	5	3	3	2	2	62
	1定点当り患者報告数(件)	0.20	0.40	0.00	0.20	1.00	0.60	0.60	0.40	0.40	0.24
15	細菌性髄膜炎	0	0	0	1	0	1	0	0	0	11
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.04
16	無菌性髄膜炎	1	1	0	0	0	1	2	0	0	26
	1定点当り患者報告数(件)	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.20	0.40	0.00	0.00	0.10
17	マイコプラズマ肺炎	9	9	13	12	8	12	12	5	3	103
	1定点当り患者報告数(件)	1.80	1.80	2.60	2.40	1.60	2.40	2.40	1.00	0.60	0.40
18	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	1定点当り患者報告数(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	16
	1定点当り患者報告数(件)	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.06
合 計		1,134	886	600	447	363	307	266	308	299	23,236

注: 累計欄の定点当たり患者報告数は1定点1週当たり患者報告数。

年齢別内訳

第51週 [令和6年12月16日(月)～22日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
咽頭結膜熱	10	0	1	4	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.53	0.00	0.05	0.21	0.11	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58	0	0	2	2	1	2	5	4	8	3	6	15	6	4
定点对当り発生割合(件)	3.05	0.00	0.00	0.11	0.11	0.05	0.11	0.26	0.21	0.42	0.16	0.32	0.79	0.32	0.21
感染性胃腸炎	127	1	5	13	12	17	11	12	10	10	7	6	10	3	10
定点对当り発生割合(件)	6.68	0.05	0.26	0.68	0.63	0.89	0.58	0.63	0.53	0.53	0.37	0.32	0.53	0.16	0.53
水痘	11	0	1	2	1	0	0	1	1	1	1	2	1	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.58	0.00	0.05	0.11	0.05	0.00	0.00	0.05	0.05	0.05	0.05	0.11	0.05	0.00	0.00
手足口病	7	0	0	0	1	0	3	1	0	0	1	1	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.37	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.16	0.05	0.00	0.00	0.05	0.05	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	16	0	0	0	3	3	3	2	2	1	1	1	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.84	0.00	0.00	0.00	0.16	0.16	0.16	0.11	0.11	0.05	0.05	0.05	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.11	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※小児科定点数は19定数

年齢別内訳

第51週 [令和6年12月16日(月)～22日(日)]

疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
インフルエンザ	891	2	8	41	40	44	34	50	41	40	37	50	144	61	35	63	79	54	32	18	18
定点对当り発生割合(件)	30.72	0.07	0.28	1.41	1.38	1.52	1.17	1.72	1.41	1.38	1.28	1.72	4.97	2.10	1.21	2.17	2.72	1.86	1.10	0.62	0.62
新型コロナウイルス感染症	130	1	3	4	1	2	1	2	4	1	1	2	13	11	11	14	13	17	9	11	9
定点对当り発生割合(件)	4.48	0.03	0.10	0.14	0.03	0.07	0.03	0.07	0.14	0.03	0.03	0.07	0.45	0.38	0.38	0.48	0.45	0.59	0.31	0.38	0.31

※インフルエンザ/COVID-19定点数は29定点点

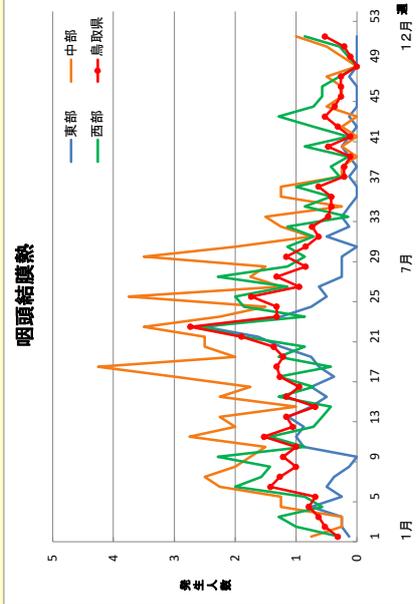
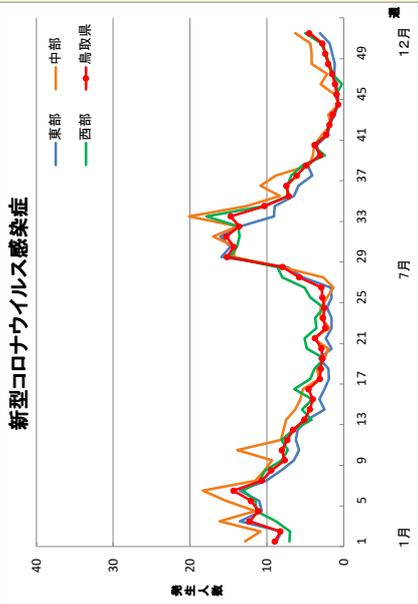
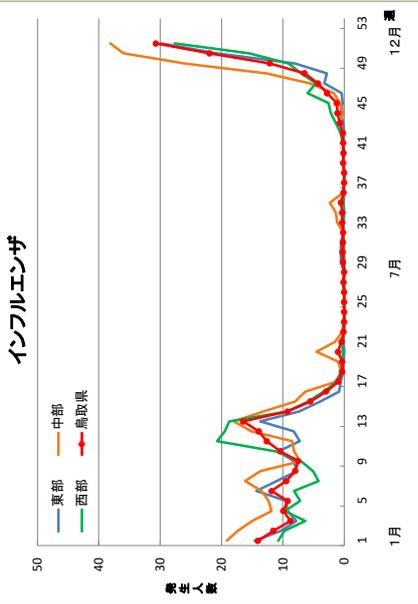
疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※眼科定点数は5定点点

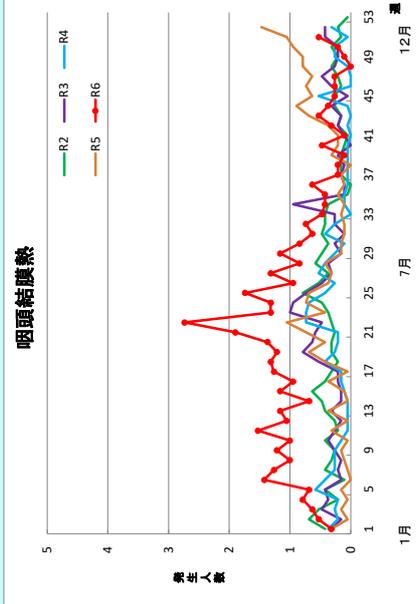
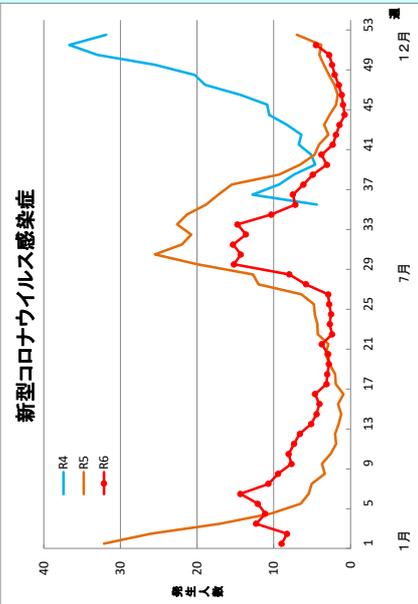
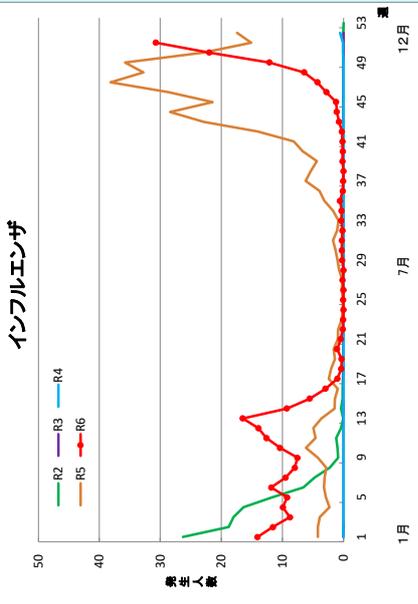
疾病名	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	9	0	4	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	1.80	0.00	0.80	0.60	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎 <small>(オウム病を除く)</small>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 <small>(病原体がロタウイルスであるものに限る。)</small>	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定点对当り発生割合(件)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※基幹定点数は5定点点

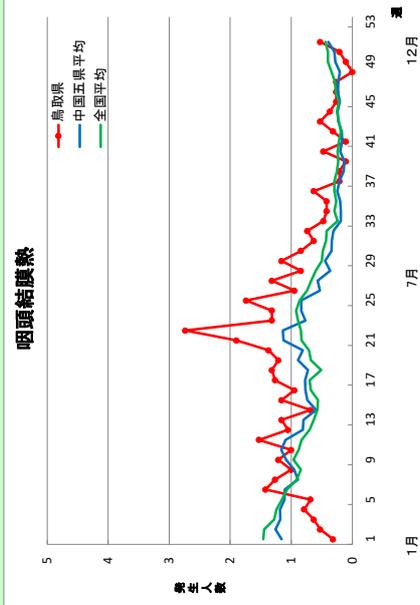
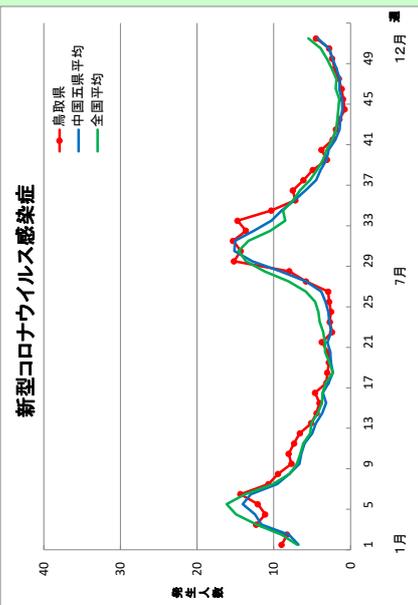
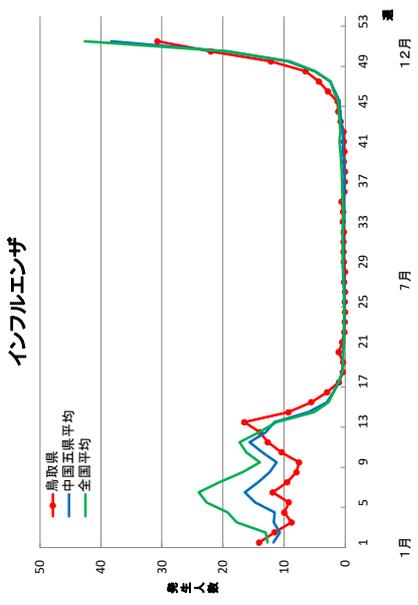
地区発生状況グラフ(定点当たり)



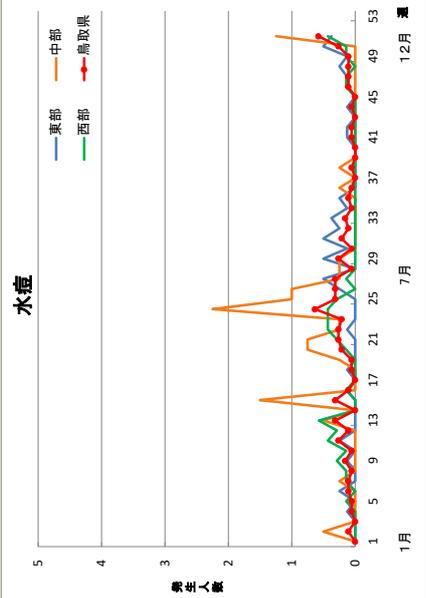
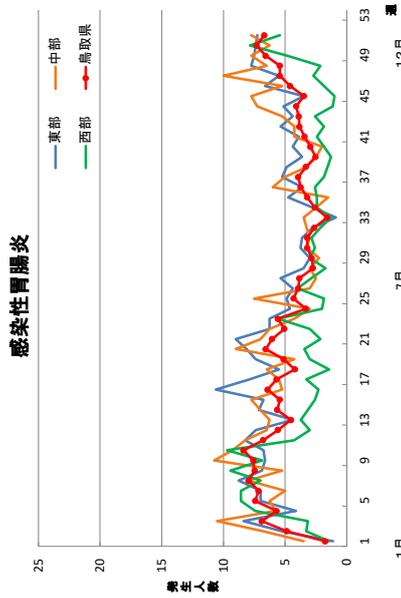
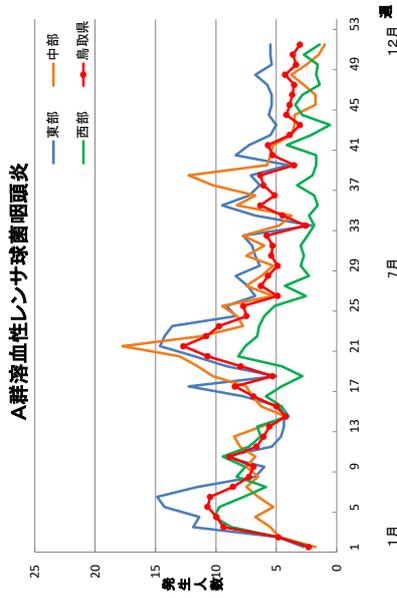
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



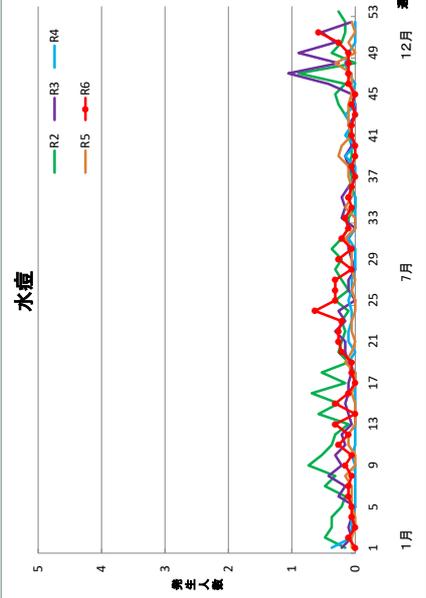
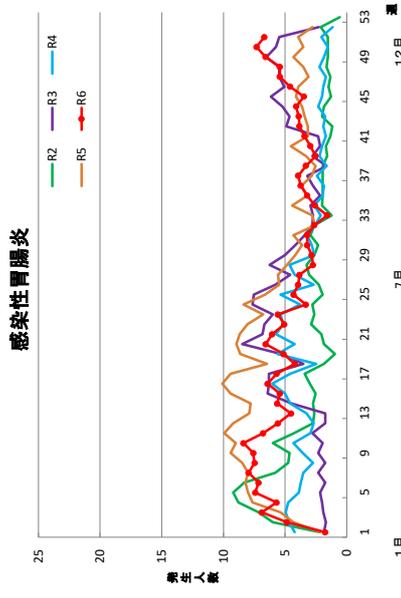
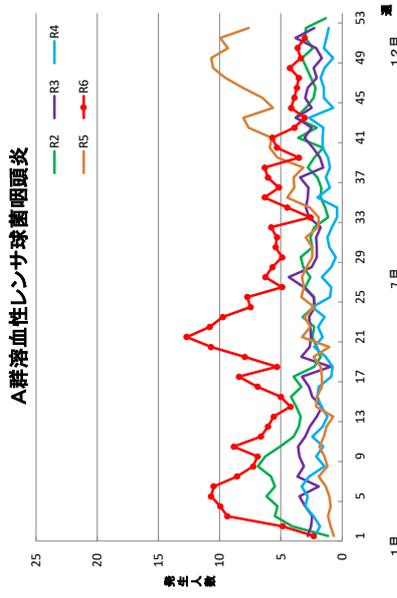
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



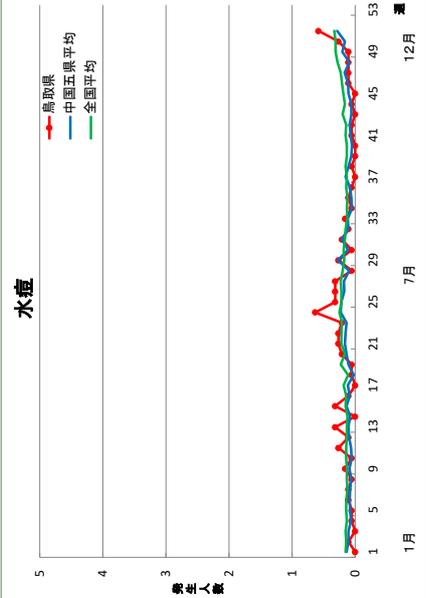
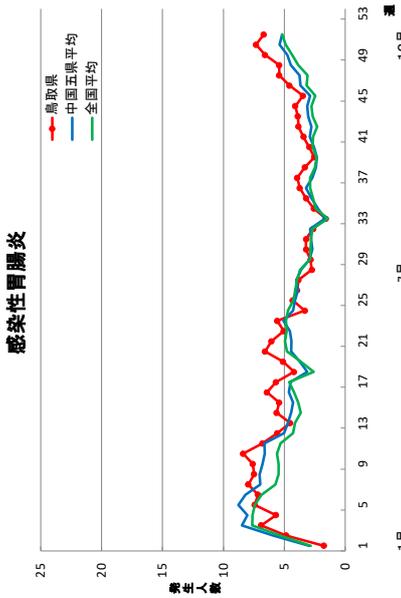
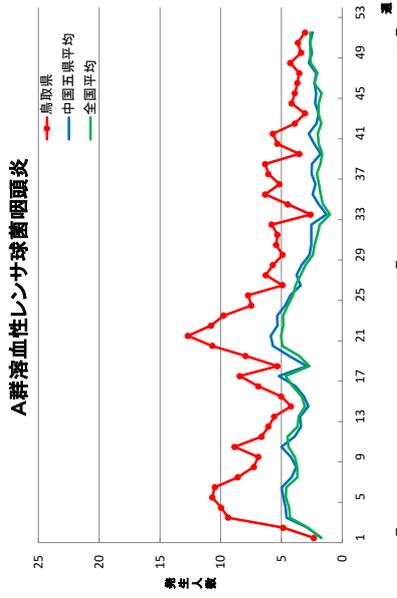
地区発生状況グラフ(定点当たり)



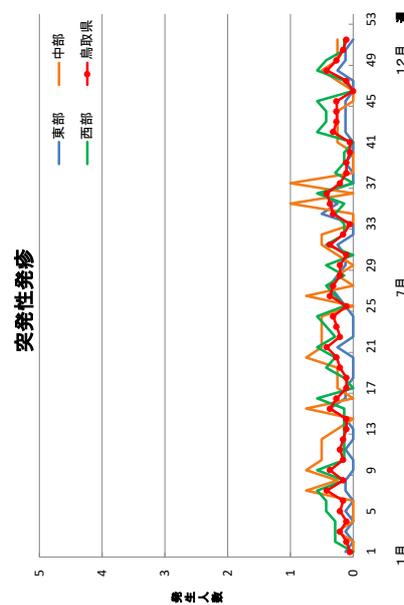
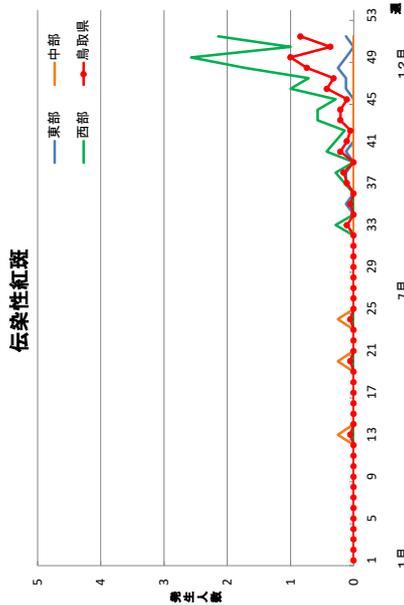
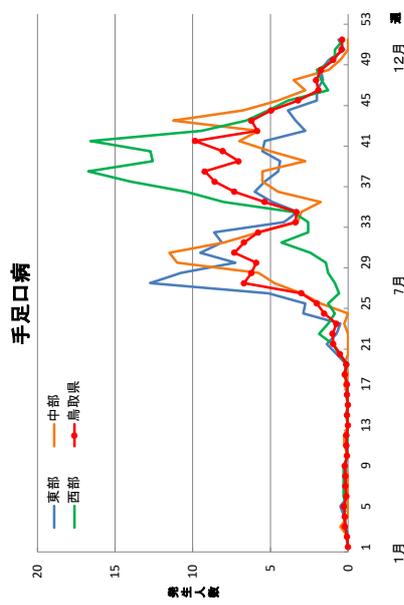
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



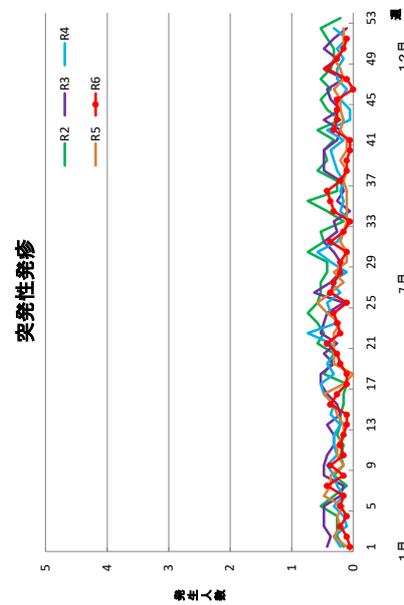
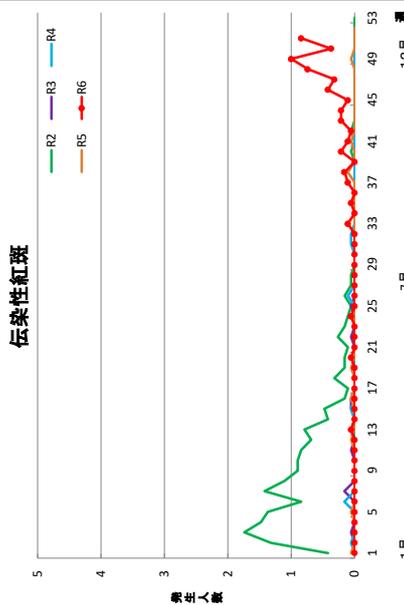
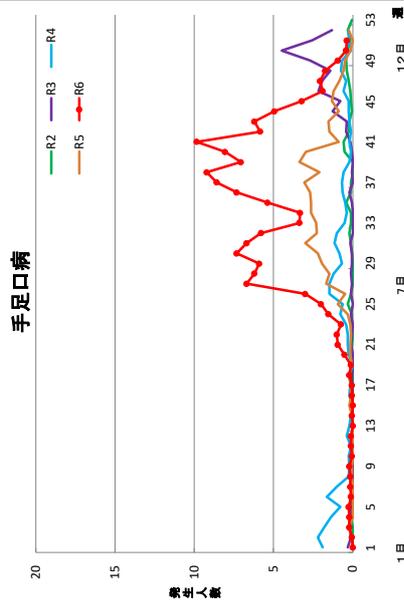
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



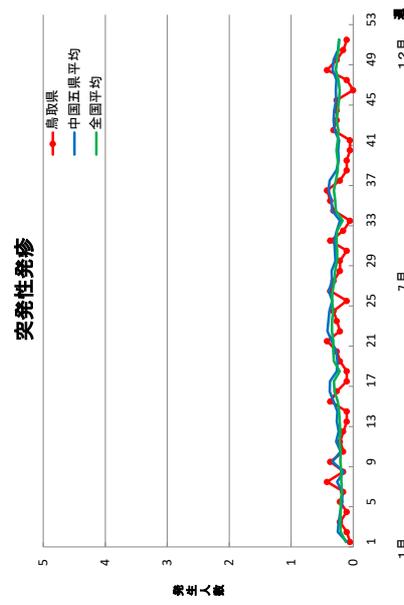
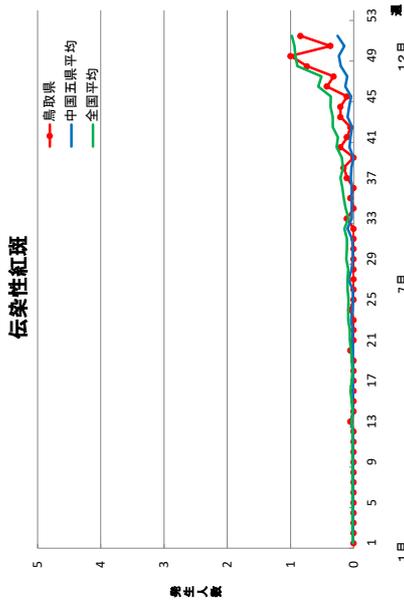
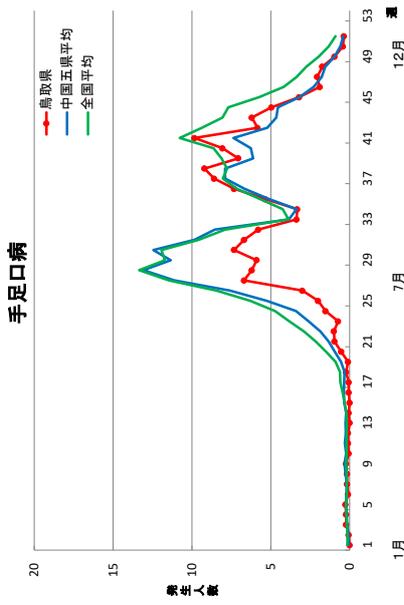
地区発生状況グラフ(定点当たり)



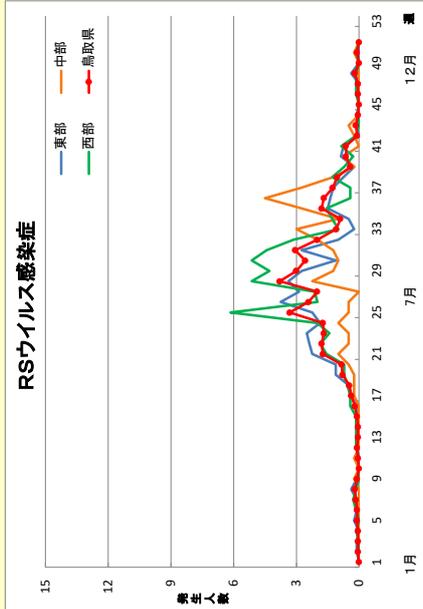
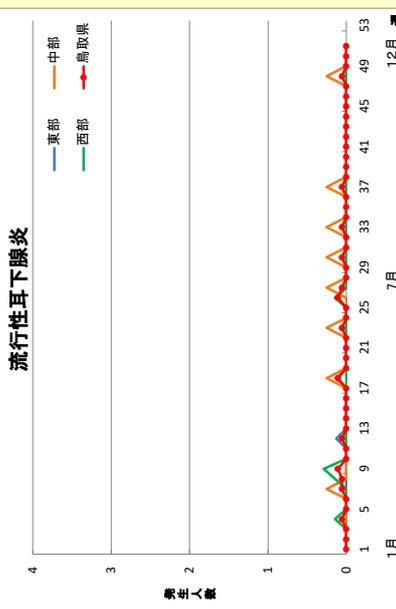
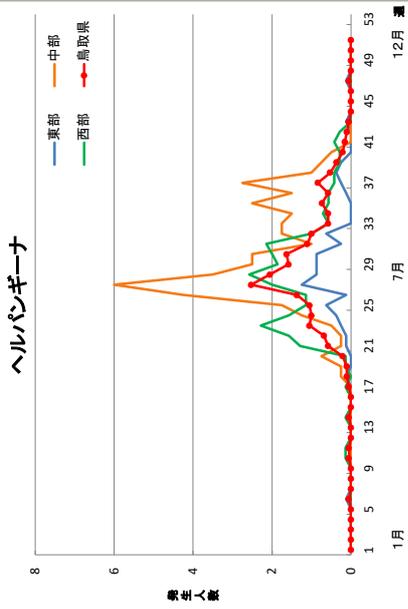
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



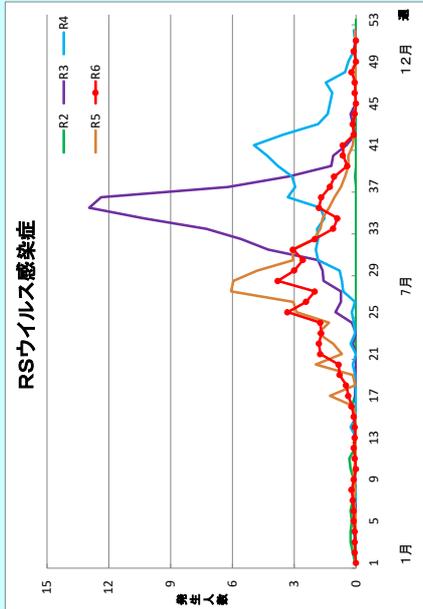
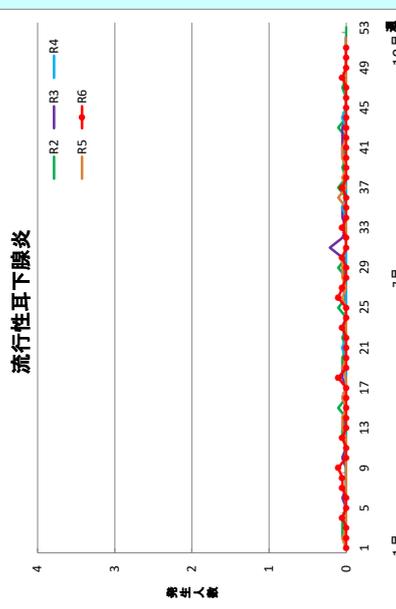
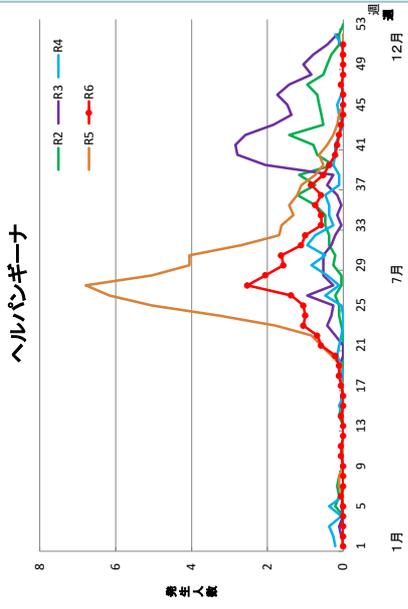
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



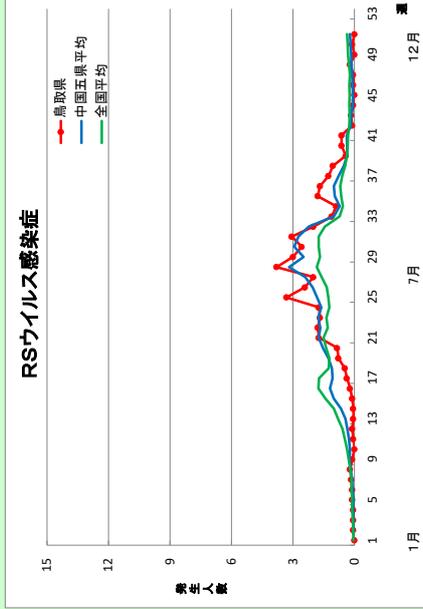
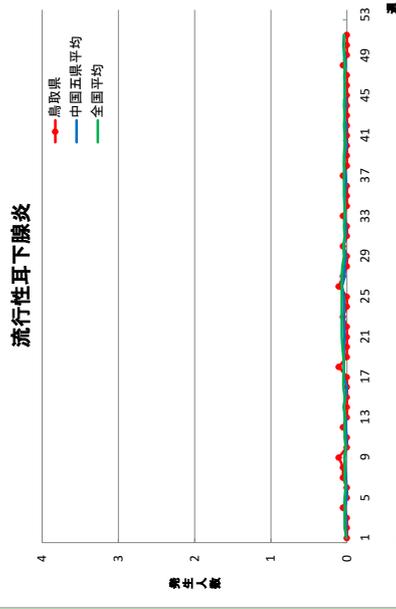
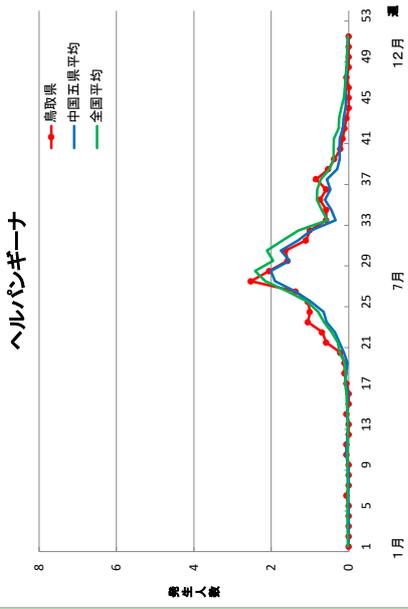
地区発生状況グラフ(定点当たり)



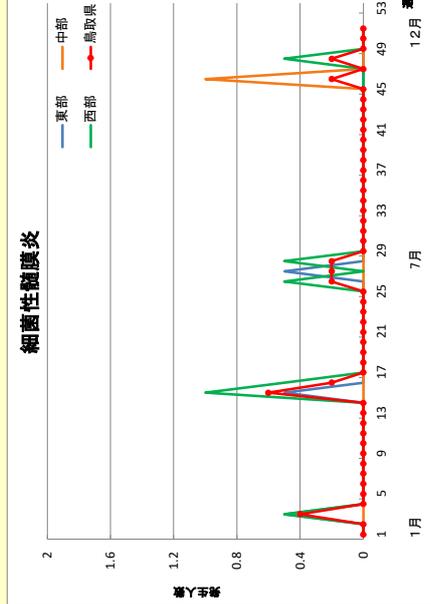
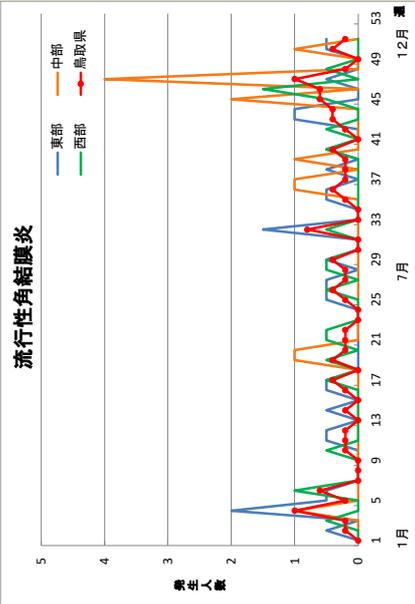
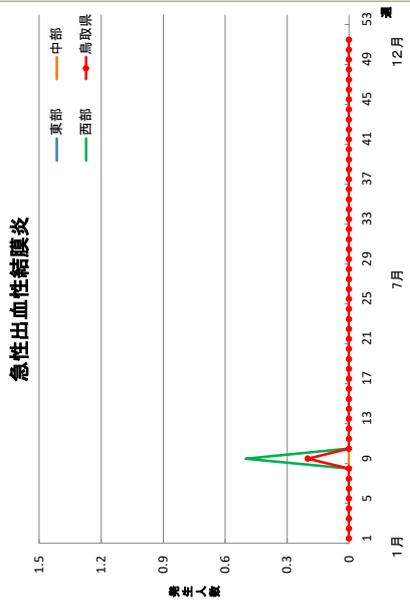
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



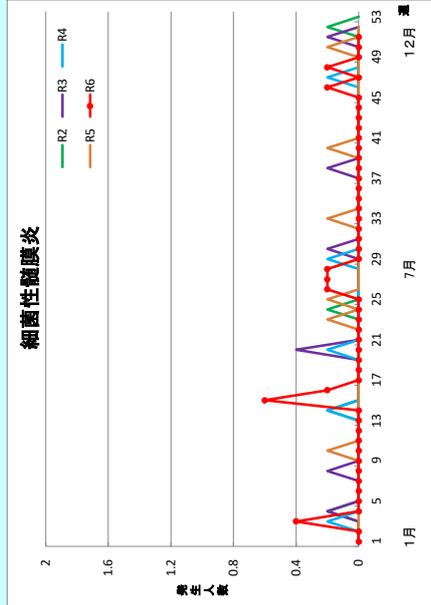
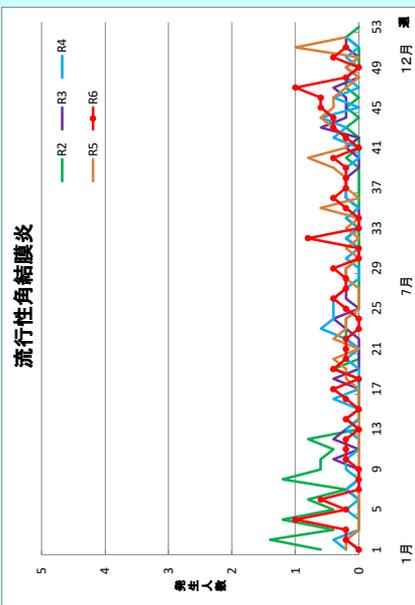
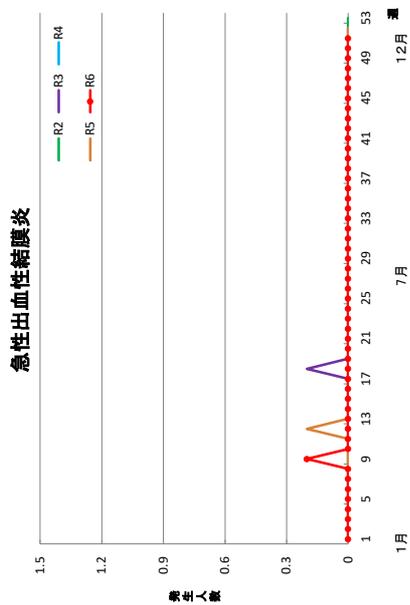
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



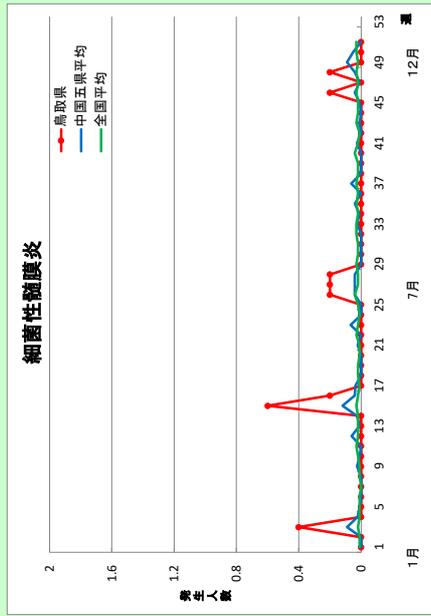
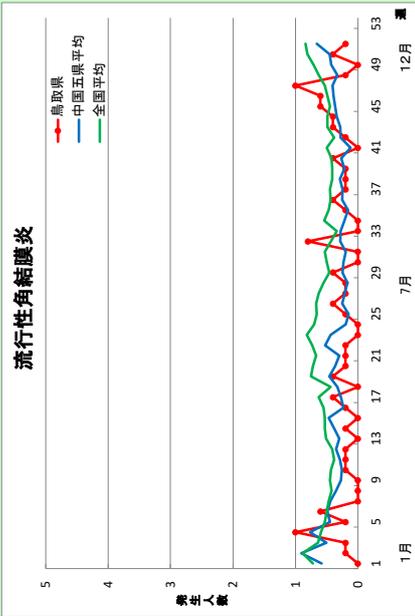
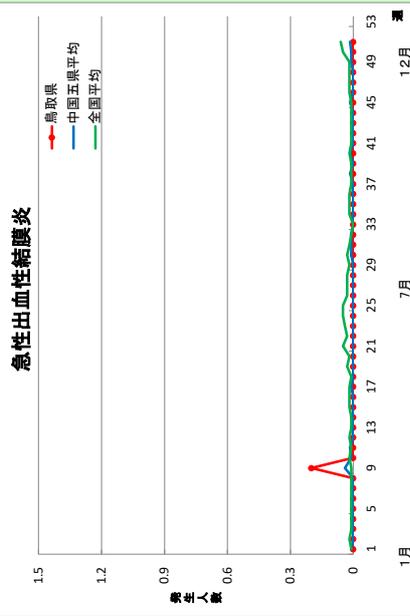
地区発生状況グラフ(定点当たり)



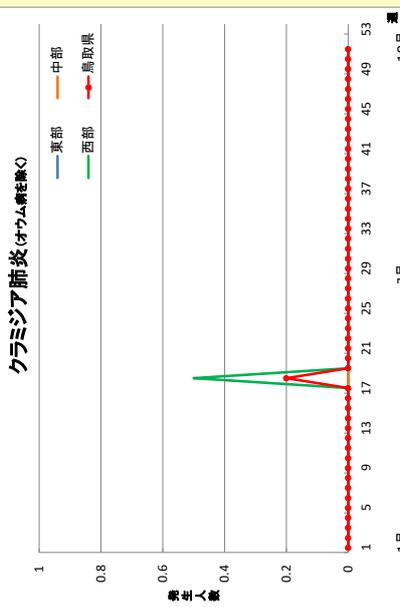
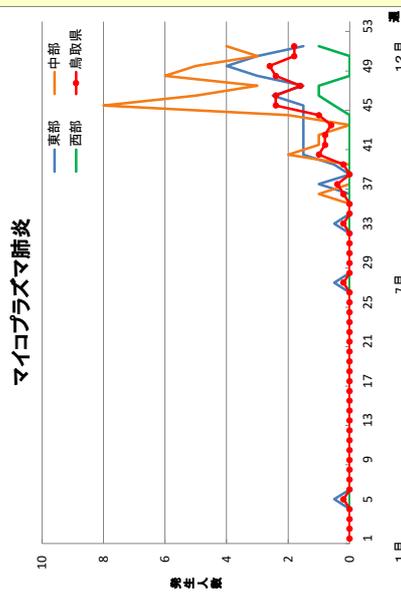
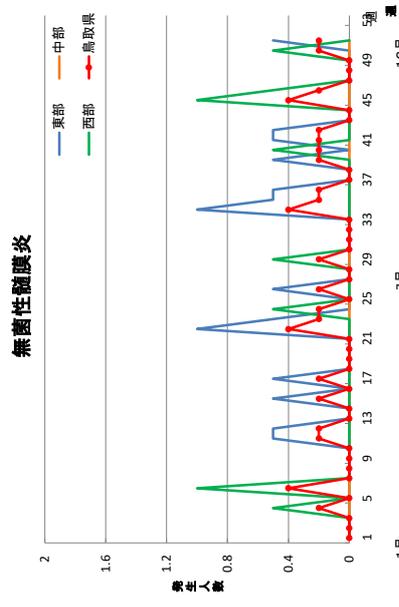
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



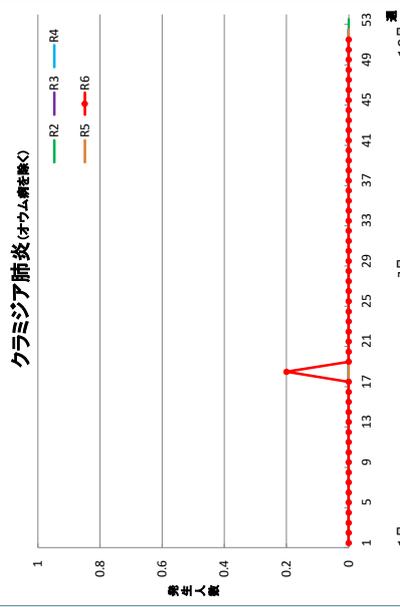
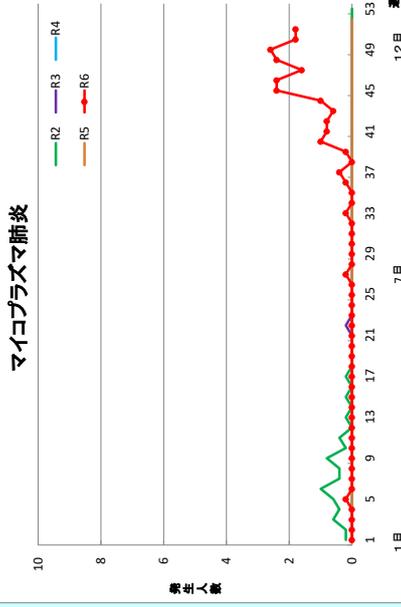
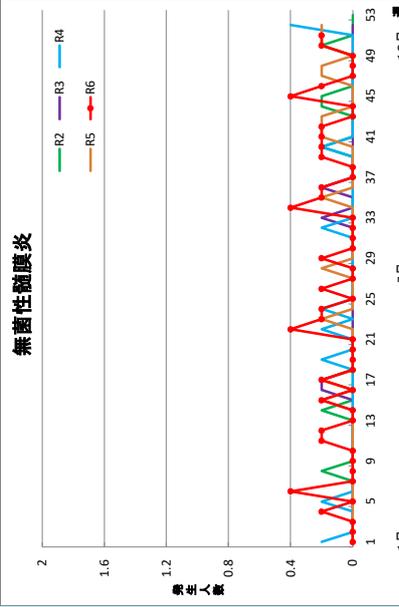
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



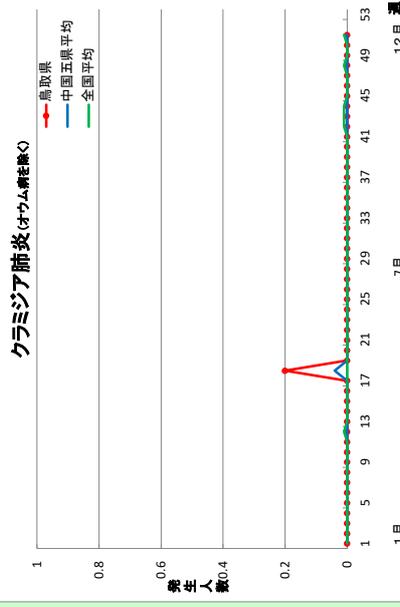
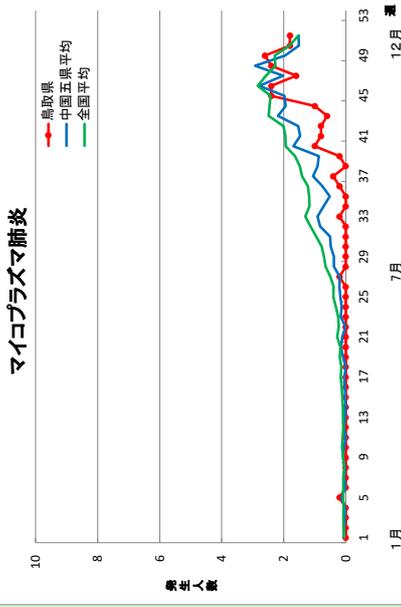
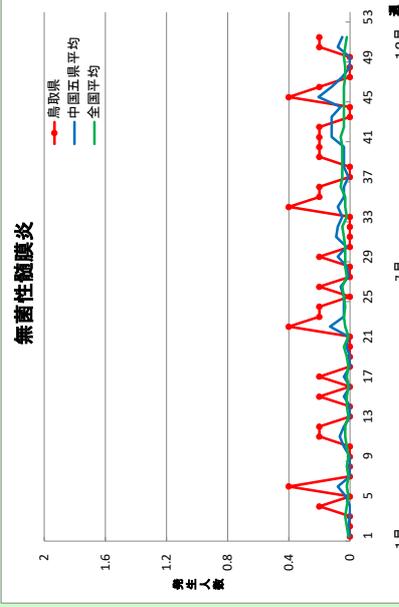
地区発生状況グラフ(定点当たり)



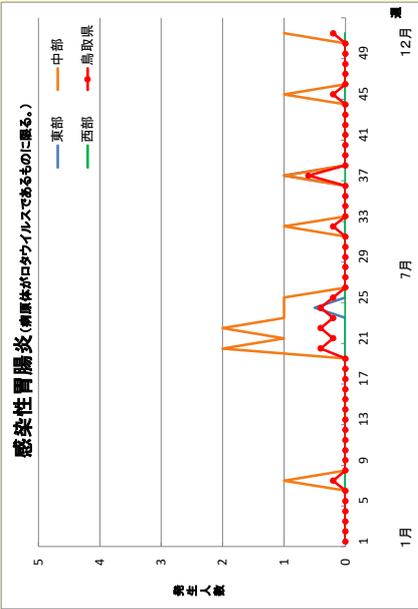
年次別発生状況グラフ(定点当たり)



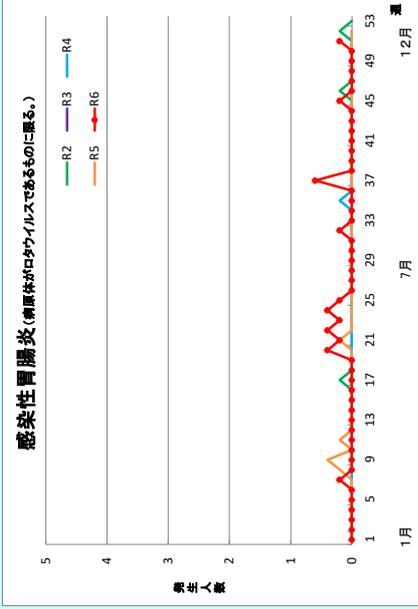
中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



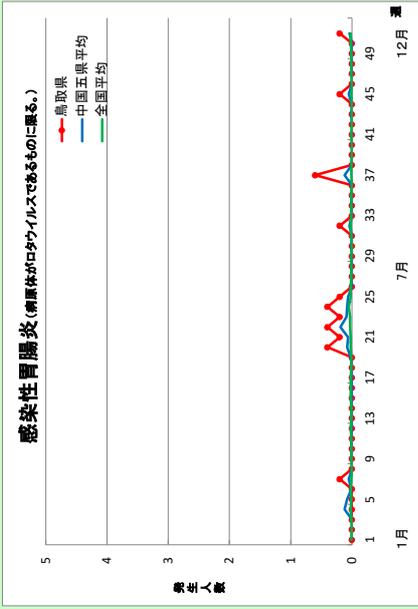
地区発生状況グラフ(定点当たり)



年次別発生状況グラフ(定点当たり)



中国五県平均・全国平均との比較(定点当たり)



注) 新型コロナウイルス感染症は、令和5年第16週(5/1~5/7)までは全数報告分のうち定点医療機関からの報告件数を元に算出。